



考える子
やさしい子
たくましい子

角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

西脇市立芳田幼稚園

兵庫県西脇市落方町 236-3

一人一人を認め合える特別支援教育

「聞いて覚えるのは苦手だけど、書いてあるものを見たらわかりやすい。」「読むのは苦手だけど、言われていることはよく理解できる。」等、学びやすい方法、理解しやすい方法は、一人一人違います。子どもたちの中には、体を動かしたり歌を歌ったりしている方が集中できる子もいます。人はみんな違った特性をもっているものです。発達の特長も一人一人違います。しかし、発達に大きなアンバランスさがあると、行動のコントロールが苦手だったり、コミュニケーションがうまくとれなかったり、体のバランス力が弱かったりします。そんな子どもたちは、がんばっているのにどうしてもうまくいかず、自己評価を下げる経験を積み重ねてしまいます。

子どもたちの学び方や発達の特長をよく理解し、特性にあった学習指導の在り方、日常生活での支援の在り方を私たちは日々考えています。学校全体で個々の特長を正しく理解し、適切な支援を工夫することが、子どもたちのよき成長につながります。本校では、誰もが安心して学習できる工夫と配慮に満ちた教育を実現するために支援体制を整えています。このようなユニバーサルデザインを考えていくことで、子どもたちが自己肯定感を高め、笑顔で明るく楽しい学校生活が送れることを目指します。一人一人の特長をよき個性として受け止め、その子らしさをあたたかく認め合える学校づくりこそ特別支援教育であると思います。支援の充実に向け、ご家庭と連携しながら子どもたちのより良き成長に努めてまいります。

（特別支援教育部）

7月の行事予定

2日（水）	テラドーム見学（4年）	16日（水）	通学区児童会
3日（木）	こども貯金	17日（木）	給食最終日
7日（月）	委員会活動	18日（金）	登校指導
8日（火）	人と自然の博物館見学（3年）		終業式
10日（木）	登校指導	22日（火）	夏季休業開始
15日（火）	「こころの花」の日		水泳教室・個別懇談
	アルミ缶・ペットボトルキャップ	23日（水）	水泳教室・個別懇談
	回収日	24日（木）	水泳教室・個別懇談



☆☆☆ありがとうございました☆☆☆

ガーデンボランティア「夢うさぎ」の皆様から、マリーゴールド、サルビア、アゲラタム、千日紅、日々草などたくさんの苗をいただきました。学校の玄関や花壇が美しい花でいっぱいになると心も和みます。

市陸上競技選手権大会 6/1(日)

★4年生以上の13名の児童が参加し、練習の成果を発揮しました。

5年生女子	4×100mリレー	第2位	寺下寧々・長谷川ふわり・宮丸美柚・宇仁菅心花
5年生男子	4×100mリレー	第2位	内橋優太郎・八重謙太郎・新田大陽・八重福太郎
5年男子100m		第3位	八重福太郎
5年女子100m		第6位	宇仁菅心花
5年男子走幅跳		第3位	八重謙太郎
5年女子走幅跳		第4位	寺下寧々
6年男子走幅跳		第2位	内橋亮哉

<6年生17人で夢を実現する！>

「全校生100人へ温かい心を広げられるような芳田小学校のリーダーになりたい。」

「自分たちのめざす夢に近づく成長をしたい。」

そんな願いを込めながら話し合い、決定した6年生学級スローガンは、「**夢現 - 17人の力で 温かい心を 100人へ！ -**」です。小学校生活最後の1年間を、自分たちがめざす姿に近づける成長のときにしようと、スタートしました。

このスローガンの達成に向けて、何をするときにも17人が大切にしていることがあります。

- ・クラスにとって大切なことは、クラス全員が納得するまで話し合う。
- ・やらされるのではなく、自分たちでやる。
- ・相手のことを思いやる“考動”（考えた行動）で、温かい心を伝えていく。

6年生から発信して広げようとしている温かい心は、学校生活のいろいろな場面で表れ始めています。

たてわり班活動の中で、低学年の子たちが楽しめるための工夫。小さい子たちと手をつなぎ、ペースを考えながら歩いて登校の様子。全校生のために、濡れながらも懸命に磨いたプール掃除。自分たちで計画・準備を進め、「このまま続いてほしい…」と終わりを惜しみながら西脇に帰ってきた修学旅行。

みんなで考え、認め合い、共に高まっていこうと、6年生は頑張っています。来年3月23日の卒業証書授与式をどんな気持ちで迎えられるか、とても楽しみです。



集中しています！！「朝の読書」「朝の学習」



本校では、朝の時間に「朝の読書」（8：20～8：30）と「朝の学習」（8：30～8：40）に取り組んでいます。「朝の学習」では、学習内容の補充と習熟をめざし、漢字や計算の反復練習や宿題の確認テストを行っています。

「朝の読書」では、読書に継続して取り組むことで、子どもたちの知識を広げ、考える力を育て、豊かな人間性を育成する一助となることを目的としています。対象図書は、各自が持参した興味・関心ある本か、図書室から借りた本としています。（漫画、雑誌、写真集、教科書は除く。）

「朝の読書」については、今年度からの取組です。読書が始まると学校全体が静寂に包まれ、真剣に本と向き合っている子どもたちの姿が見られます。今後、子どもたちがさらに読書好きになるような取組や環境づくりも考えていきたいと思えます。

